

2008年(平成20年)

【論文】

- 1) 新田江里, 狩野賢二, 田中延子, 宮木真里, 庄野智子, 宇野誓子, 福間麻子, 柴田 宏, 益田 順一: 生理機能検査による糖尿病合併症の評価. 医学検査 57(1):75-80, 2008
- 2) Taketani T, Ito K, Mishima S, Kanai R, Uchiyama A, Hirata Y, Kumakura S, Ishikura H, Yamaguchi S: Neonatal isoimmune thrombocytopenia caused by type 1 VC36 deficiency having novel splicing isoforms of the CD36 gene. Eur J Haematol 81(1):70-74, 2008【IF:1.863, 2007】
- 3) 長崎雅幸, 野津吉友, 小玉牧子, 陶山洋二, 吉野 功, 竹内志津枝, 柴田 宏, 長井 篤: TBA-200FRによる血清亜鉛測定試薬の検討. 島根医学検査 36:20-24, 2008
- 4) Nagai A, Terashima M, Sheikh AM, Notsu Y, Shimode K, Yamaguchi S, Kobayashi S, Kim SU, Masuda J: Involvement of cystatin C in pathophysiology of CNS diseases. Front Biosci 13(1):3470-3479, 2008【IF:2.989, 2007】
- 5) Wang T, Nabika T, Notsu Y, Takabatake T: Sympathetic regulation of the renal functions in rats reciprocally congenic for chromosome 1 blood pressure quantitative trait locus. Hypertens Res 31:561-658, 2008 【IF:2.951, 2007】
- 6) 和田 進, 岡本幸子, 岩田隆子, 石原得博, 荒木 剛, 原田祐治: 子宮頸部コンジローマ様癌 (condylomatous carcinoma) の1例. 日本臨床細胞学会島根県支部会誌 19:19-20, 2008
- 7) 陶山洋二, 野村 努, 池田和真, 内田立身: 日本輸血・細胞治療学会中国四国支部におけるI & Aの現状と課題. 日本輸血細胞治療学会誌 54(5):598-602, 2008
- 8) 石飛文規: ヒト MTH1-8-oxo-dGMP 複合体にみられた構造変化—分子動力学シミュレーションによる研究—. 平成 19 年度鳥取大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課程論文集 3;23, 1-44, 2008
- 9) 吉富裕之, 田邊一明: 大動脈解離「大動脈解離合併症診断に心エコー図をいかに利用するか!」月刊エコー 9(10):958-965, 2008
- 10) Ishibashi Y, Takahashi N, Tokumaru A, Karino K, Sugamori T, Sakane T, Kodani N, Kunizawa Y, Yoshitomi H, Sato H, Oyake N, Murakami Y, Shimada T: Activation of inducible NOS in peripheral vessels and putcomes in heart failure patients. J Card Fail. 14(9):724-731,2008
- 11) Ishibashi Y, Takahashi N, Tokumaru A, Karino K, Sugamori T, Sakane T, Yoshitomi H, Sato H, Oyake N, Murakami Y, Shimada T: Effects of long-term nicorandil administration on endothelial function, inflammation, and oxidative stress in patients without coronary artery disease. J Cardiovasc Pharmacol. 51(3):311-316, 2008

【学会発表】

- 1) 足立経一, 川口美喜子, 成相由起子, 端本洋子, 佐藤恵美, 陶山洋二, 野津吉友, 尾村賢司, 遠藤進一, 西本綾子, 難波 雄, 今岡リウ子, 日原千恵, 飯島献一, 岸 和子, 板倉正幸: 半固形化栄養剤時の胃食道逆流についての検討—食道内多チャンネルインピーダンス法を用いて—. 第23回日本静脈経腸栄養学会, 2008.2.21-22(京都)
- 2) 足立経一, 川口美喜子, 成相由起子, 端本洋子, 佐藤恵美, 陶山洋二, 野津吉友, 尾村賢司, 遠藤進一, 西本綾子, 難波 雄, 今岡リウ子, 日原千恵, 飯島献一, 岸 和子, 板倉正幸: 入院2週間後のTTR値からみた入院時栄養評価項目についての検討. 第23回日本静脈経腸栄養学会, 2008.2.21-22(京都)
- 3) 兒玉るみ, : 慢性 ITP の経過中に発見された巨大血小板を伴う血小板減少、難聴を呈した Epstein 症候群. 島根血液凝固免疫症例検討会, 2008.2.2(出雲)
- 4) 福間麻子, 狩野賢二, 田中延子, 新田江里, 宮木真里, 庄野智子, 宇野誓子, 柴田 宏, 長井 篤: 頸動脈プラークスコアによる住民検診と脳梗塞の特徴. 第2回西部支部学術発表会, 2008.2.24(大田)
- 5) 森木省治, 西村信弘, 礒部 威, 山口清次, 柴田 宏, 熊倉俊一: 島根大学医学部附属病院における感染制御情報システム導入の効果. 第82回日本感染症学会総会, 2007.4.17-18(松江)
- 6) 西村信弘, 礒部 威, 森木省治, 熊倉俊一, 山口清次: 抗菌薬の使用届出制導入による抗菌化学療法の適正化への取り組み. 第82回日本感染症学会総会, 2007.4.17-18(松江)
- 7) 野津吉友, 陶山洋二, 柴田 宏, 長井 篤: インスリン抵抗性指標(HOMA-IR)と臨床検査値. 第57回日本医学検査学会, 2008.5.29-31(札幌)
- 8) 福間麻子, 狩野賢二, 田中延子, 宮木真里, 宇野誓子, 庄野智子, 柴田 宏, 長井 篤: 頸動脈プラークスコアによる糖尿病、脳梗塞の特徴. 第57回日本医学検査学会, 2008.5.29-31(札幌)
- 9) 桐原由美子, 武智眞由美, 吾郷昭夫, 黒崎 薫, 海津幸子, 野津吉友, 斉藤洋司, 山田高也: 制限食餌が ZDH(Zucker Diabetic Fatty)ラットの病理学的パラメーターに及ぼす影響について. 第55回実験動物学会総会、第42回日本実験動物技術者協会総会、日本実験動物科学技術学会 2008(Conference for Laboratory Animal Science and Technology 2008), 2008.5.15-17(仙台)
- 10) 新田江里: 心アミロイドーシスの一例. 第4回日本超音波検査学会中国地方会, 2008. 8.3(松江)
- 11) 新田江里, 吉富裕之, 田中延子, 角 隆, 庄野智子, 福間麻子, 宇野誓子, 長井 篤, 伊藤聡

- 子, 田邊一明:背臥位により生じる呼吸困難の原因診断に心エコーが有用であった食道癌の一例. 第44回日本超音波医学会中国地方会, 2008.9.20(倉敷)
- 12) 福間麻子, 角 隆, 新田江里, 宮木真里, 庄野智子, 長井 篤, 佐藤秀一, 三宅達也, 木下芳一:限局性低脂肪との鑑別にソナゾイドによる造影超音波検査が有用であった転移性肝腫瘍と考えられる一例. 第44回日本超音波医学会中国地方会, 2008.9.20(倉敷)
 - 13) 柴田 宏, 谷口由紀, 森山英彦, 長井 篤, 加藤寛隆, 角田浩一:全自動免疫測定装置 HISCL-2000i を用いた HBs 抗原の高感度測定. 日本臨床検査自動化学会第 40 回大会, 2008.10.9-11(横浜)
 - 14) 谷口由紀, 森木省治, 森山英彦, 佐藤恵美, 柴田 宏, 長井 篤:全自動免疫測定装置「HISCL-2000i」による HCV 抗体測定試薬の基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会第 40 回大会, 2008.10.9-11(横浜)
 - 15) 陶山洋二, 野津吉友, 柴田 宏:メタボリード HDL-C(協和メデックス)と基準法(簡易 DCM 法)との比較. 日本臨床検査自動化学会第 40 回大会, 2008.10.9-11(横浜)
 - 16) 高橋 勉, 秋元美穂, 三島清司, 川上耕史, 大西千恵, 井上正弥, 三宅隆明, 田中順子, 津村弘人, 石倉浩人, 本間良夫:骨髄性白血病細胞の分化誘導に対する Hedgehog シグナル阻害薬 Cyclopamine の促進効果. 第 70 回日本血液学会総会, 2008.10.10-12(京都)
 - 17) 吉富裕之:僧帽弁疾患の評価. Echo Heart Izumo 2008, 2008.10.18(出雲)
 - 18) 角 隆:症例検討. Echo Heart Izumo 2008, 2008.10.18(出雲)
 - 19) 柳楽 槇, 兒玉るみ, 陶山多美子, 吉野 功, 三島清司, 国司博行, 柴田 宏, 長井 篤:高感度フローサイトメリー法によるPNH血球検出の有用性. 第 41 回中国四国医学検査学会, 2008.11.1-2(下関)
 - 20) 谷口由紀, 森木省治, 森山英彦, 佐藤恵美, 野津泰子, 柴田 宏, 竹谷 健, 長井 篤:我国で初めて血液培養から検出された *Lecytophora mutabilis* の一症例. 第 41 回中国四国医学検査学会, 2008.11.1-2(下関)
 - 21) 森山英彦, 谷口由紀, 柴田 宏, 長井 篤:全自動免疫測定装置 HISCL-2000i による梅毒 TP 抗体測定の基礎的検討. 第 41 回中国四国医学検査学会, 2008.11.1-2(下関)
 - 22) 松田親史:尿沈渣 診断に近づくための各種染色法一何をどう見て、どう考えるか！ー。(形態検査シンポジウム)第 41 回中国四国医学検査学会, 2008.11.1-2(下関)
 - 23) 荒木亜寿香, 荒木 剛, 中村真由子, 吉田さおり, 足立絵里加, 宇野千恵, 竹谷 健, 中野晃伸, 丸山理留敬, 原田孝之:小児精巣胎児型横紋筋肉腫の 1 例. 第 47 回日本臨床細胞学会秋季大会, 2008.11.14-15(東京)
 - 24) 宇野誓子, 宮木真里, 田中延子, 狩野賢二, 柴田 宏, 長井 篤, 山口修平, 飯島献一, 加藤

洋介, 福田千佐子, 廣岡保明: Head-up tilt test を用いた睡眠時無呼吸患者の自律神経機能評価. 第 55 回日本臨床検査医学会, 2008. 11.27-30 (名古屋)

- 25) 陶山洋二, 野津吉友, 柴田 宏: メタボリック HDL-C による HDL 測定値の評価と測定原理の違いによる乖離検体の解析. 第 55 回日本臨床検査医学会, 2008. 11.27-30 (名古屋)
- 26) 長井 篤, 若林規良, シェク・アブドラ, 塩田由利, 小林祥泰, キム・スン, 三島清司, 山口修平, 柴田 宏, 益田順一: 脳虚血モデルラットにおける骨髄間葉系幹細胞株移植の効果. 第 55 回日本臨床検査医学会, 2008. 11.27-30 (名古屋)

【講演】

- 1) 柴田 宏: 日当直のための緊急検査データの読み方「感染症検査(HBV, HCV, HIV, TP)判定の注意点」. 平成 19 年度日臨技生物化学分析部門研修会, 2008.1.19-20 (四日市)
- 2) 新田江里: 心臓超音波検査(初級～上級). 島根県臨床検査技師会生理研究班研修会, 2008.1.26(出雲)
- 3) 森山英彦: 全自動免疫測定装置 HISCL-2000i の使用経験について. シスメックスウインターセミナー, 2008.2.2(広島)
- 4) 三島清司: 目視再検基準について. 中国地区形態検査部門血液研修会, 2008.2.9-10(宇部)
- 5) 田中延子: CPAPによりCSR-CSAとなった症例. 第6回中国地区PSGユーザー会, 2008.3.8(岡山)
- 6) 柴田 宏: 臨床検査を予測しようーHBVー. 第 20 回近畿臨床検査技師会 免疫血清検査研修会, 2008.3.15-16(和歌山)
- 7) 荒木 剛: 細胞検査士企画スライドカンファレンス出題, 日本臨床細胞学会島根県支部会, 2008.7.26(出雲)
- ~~8) 佐藤恵美: 当院における血液培養の現状. 臨床検査カンファレンス, 2008.8.1(出雲)~~
- 9) 柴田 宏: イムノクロマトグラフィー法の基礎知識. 平成 20 年度日臨技生物化学分析部門(免疫血清)研修会, 2008.9.13-14(札幌)
- 10) 柴田 宏: 感染症検査判定の注意点. 第 41 回中国四国医学検査学会ランチョンセミナー, 2008.11.1-2(下関)
- 11) 野津吉友: 生化学、生理検査から. 島根大学医学部附属病院栄養サポートチーム(NST)教育セミナー, 2008.10.19(多岐)
- 12) 竹谷 健: 小児の白血病について. 血液検査研究班研修会, 2008.11.29(出雲)
- 13) 三島清司: 血球形態標準化案の検証. 血液検査研究班研修会, 2008.11.29(出雲)

【コラム・その他】

- 1) 柴田 宏: 法人化後の特色ある検査部運営ー検査部の現状と取り組みー. 全国国立大学臨床

検査技師会誌 No.32:52-53, 2008

- 2) 森山英彦:血漿検体での蛋白分画検査(失敗から学び磨く検査技術). 検査と技術 36(4): 336-339, 2008
- 3) 田中延子:新規生理機能検査開始のお知らせ. しろうさぎ一病院ニュースー 13:9, 2008.7.1号
- 4) 柴田 宏:最新の POCT 情報と臨床応用および問題点ー日臨技・生物化学分析部門(免疫血清)全国研修会報告ー. 医療と機器・試薬 31(6):653-659, 2008
- 5) 三島清司:知っておこう移植医療の今(学会だより). 臨床検査 52(9):1064, 2008